

京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻  
准教授募集要項

令和6年9月20日

職種	准教授
募集人員	1名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 資源工学講座 地殻開発工学分野 (住所:京都市西京区京都大学桂Cクラスター) 大学が在宅勤務を許可または命じた場合は自宅等
職務内容	<p>大学院、学部とも次の専門分野に関連する教育・研究および運営にかかわる業務</p> <p><b>【専門分野】</b> 地殻開発工学分野は、採鉱学に始まり資源開発に関する教育と研究を担ってきた研究室であるが、同分野が担う技術分野は、資源開発技術にとどまらず、エネルギーや環境などの種々の分野に広がっており、社会的重要性も増している。応募者は、資源工学、岩盤工学、計測工学などの知識と経験を有し、岩盤の物理的特性や化学的特性の評価・解明、エネルギーバックエンド技術、CCS や石油・天然ガスの地下貯蔵技術、地下空間を含む岩盤構造物の力学および計測評価・設計・維持管理などいずれかに関する研究業績があり、資源開発、地下高度利用、エネルギー貯蔵や地層処分の面から資源工学の学術的発展に寄与できる方が望ましい。</p> <p><b>【その他】</b> 社会基盤工学専攻 資源工学講座 地殻開発工学分野の教育・研究および運営にかかわる業務を行うとともに、同分野に配属された学生の卒業論文、修士論文および博士論文の研究を指導する。また、社会基盤工学専攻 資源工学講座(応用地球物理学分野、計測評価工学分野)および都市社会工学専攻 地球資源学講座(地殻環境工学分野、地球資源システム分野)と協力し、社会基盤工学専攻および工学部地球工学科資源工学コースの授業科目を担当する。さらに、社会基盤工学専攻および工学部地球工学科の運営にかかわる業務を分担する。</p>
資格等	当該専門分野またはその関連分野で博士の学位を有すること。当該分野に関する優れた業績と能力を有し、熱意をもって、当該分野の研究教育に取り組めること。国籍は問わないが、日本語での会話および文書による意思の疎通に支障がないこと。また、英語による講義の担当が可能なこと。

任期	なし
雇用期間 (着任時期)	令和7年4月1日(または、それ以降できるだけ早い時期)
試用期間	あり(6ヵ月:本学教職員就業規則に基づく)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分相当) 休日:土日曜日、祝日、年末年始、創立記念日 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15勤務(休憩12:00~13:00)、超過勤務を命じる場合あり
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>封筒に「社会基盤工学専攻准教授応募書類在中」と朱書きで表記し、下記1~7の応募書類を紙媒体に出力したもの1部とPDF形式で作成してUSBメモリ、CDまたはDVDのいずれかに保存したものの両方を書留で郵送すること。</p> <p><b>【送付先】</b> 〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 資源工学講座 計測評価工学分野 教授 村田 澄彦</p> <p><b>【応募書類】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>履歴書:写真貼付、生年月日、現住所、連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)、学歴(高等学校卒業以降)、学位、資格、職歴、賞罰を明記のこと。 出産、育児等で教育・研究等を中断していた期間がある場合は記載してください。審査の際に考慮します(記載任意)。</li> <li>研究業績リスト(論文など):査読付学术论文(Impact Factor付ジャーナルの場合は最新のImpact Factorとそのデータソースを付記のこと)、査読付会議論文、査読無または要旨のみ査読の論文、著書、総説、特許発明などに分類して記載すること。競争的外部資金獲得実績:科研費、共同研究、受託研究、公募研究など(代表か分担を明記すること)。</li> <li>代表的論文5編の別刷(各1部)のほか、主な著書・総説を3編まで加えることができる。いずれもコピー可。</li> <li>これまでの研究内容とその成果の要約(和文2000字程度)</li> <li>教育実績(教育実績、教育にかかわる著書など)および学会活動など社会貢献活動歴</li> <li>着任後の研究計画と教育活動への抱負(和文2000字程度)</li> <li>応募者について意見を伺える方2名の氏名、所属、職名、連絡先</li> </ol>

応募締切	令和6年10月31日(木) 必着
選考方法	書類審査を行います。面接を行うことがあります。その場合の詳細は別途連絡します。なお、旅費・滞在費等は応募者の自己負担となります。適任者がいない場合は最終候補者を選考しないことがあります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出いただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類はお返ししませんので予めご了承ください。</li> <li>・社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻については下記のホームページをご覧ください。  <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce</a>  <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um</a></li> <li>・所属する教員組織は地球工学系となります。教育・研究上は大学院工学研究科社会基盤工学専攻に所属します。</li> <li>・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。</li> <li>・出産・育児等で教育・研究等を中断していた期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。</li> <li>・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内の喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所の除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</li> </ul>
問合せ先	<p>担当:村田 澄彦  E-mail:murata.sumihiko.6v*kyoto-u.ac.jp  (「*」を「@」に変えてください。)  ※選考に関する問い合わせには応じられません。</p>